PAT-NO:

JP363185638A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 63185638 A

TITLE:

DOCUMENT OUTPUT DEVICE

PUBN-DATE:

August 1, 1988

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

FURUKAWA, FUMIO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

CANON INC

N/A

APPL-NO:

JP62017930

APPL-DATE:

January 28, 1987

INT-CL (IPC): B41J003/00, G06F003/12, G06F015/20

US-CL-CURRENT: 235/432, 358/1.6, 430/43

ABSTRACT:

PURPOSE: To enable smooth output of document data to a two color

output device without requiring rewrite, at the time of outputting the document

data formed in a single black color from a red and black two color output

device, by providing a means for modifying the color of a random character data

into red during printing stage.

CONSTITUTION: An output means 13c transfers character data in a document

data eddited in a composing means 13a to a display control section 3.

character generator (CG) 14 generates a dot pattern of a character based on a

character code fed from the output means 13c. The dot pattern is transferred

to VRAM2 or a printer 10 so as to be displayed or printed. An output

1/11/06, EAST Version: 2.0.1.4

device
judges whether said data are for two color printing of red and black
of for a
single color printing of black at the stage when a document file is
transferred
to the output means 13c. If said data are for a single color
printing, they
are fed straight to the display control section 3 then outputted. It
said data
are for two color printing, it is specified that which of big
headline or
sub-headline must be printed in red.

COPYRIGHT: (C) 1988, JPO&Japio

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-185638

動Int.Cl.*
 識別記号 庁内整理番号
 B 41 J 3/00 B - 7612-2C L - 7208-5B 15/20 3 0 1 K - 7218-5B 審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

②特 願 昭62-17930

愛出 願 昭62(1987)1月28日

⑫発 明 者 古 川 文 夫 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

⑪出 頤 人 キャノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

②代理人 弁理士 丸島 儀一

明 細 4

1. 発明の名称

文番出力装置

2. 特許請求の範囲

あらかじめ設定されている文書情報に基づいて 文書データを出力する文書出力装置において、

黒色1色用で作成された文書データを赤色、 黒色2色用の出力装置から出力する場合、印刷する段階で任意の文字データを赤色に変更する手段を有することを特徴とする文書出力装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は書式の情報に従い文書データを表示 装置上や印刷装置などで出力する文書出力装置に 関する。

(従来技術の説明と問題点)

従来の文者出力装置、例えば日本語ワードブロセッサにおいては文書を入力してCRT(Cathode Ray Tube)表示装置やブリンタ装置などへ出力する場合、この文書の

情報に従い文書データを出力するが、この文書の情報にはCRT表示装置やブリンタ装置などの出力装置の能力を越えるような情報を含めることはできなかった。

文書データを当初作りあげた時点のCRT表示装置やブリンタ装置などの出力装置の能力とそれ以後にその文書データを入力した出力装置の能力と比較し、能力が上っている場合、そのまま従来の文書データを出力するのでは、その出力装置の能力を充分に発揮することができず、出力装置を変更する事自体意味のないことであった。

(問題点を解決する為の手段(及び作用))

本発明は上記欠点に鑑みてなされたものであり、出力装置において、文書データを作りあげた時点よりも、その後に使用した出力装置の能力が上った場合、例えば出力装置が黒色1色用から赤色、黒色の2色用に変更した場合、文書データを書き換えることなく能力を充分できる様に出力する文書出力装置を提供することを目的と

する.

. .

(夹 施 例)

第1図はこの発明の一実施例を示す文書処理 装置のプロック構成図であり、1 はラスタスキャ ン表示方式のCRT表示部、 2 はビデオRAM (VRAM)で、CRT表示郎1の1回面の パターン展開情報を記憶する。 3 はこの発明の 表示制御手段を兼ねる表示制御郎で、VRAM2 へのバターン展開制御及びCRT表示郎1への バターン読出し制御を行う。4はマイクロプロ セッサ (M P U) で、 I / O バス 5 を介して 接続される各部を総括的に制御する。 6 は主 メモリで、制御プログラムを内蔵するROMと データ処理のためのRAMから構成されている。 7 は外郎磁気ディスク装置で、文書ファイルおよ び文書ファイルを管理する管理ファイルが格納さ れている。 8 はポインテイングデバイス (PD) で、CRT表示部1の表示画面の位置指定入力を 行う。9はこの発明のパラメータ付加手段となる キーボードで、文書情報、制御コマンド(固定

部3に転送する。14はキャラクタジェネレータ (CG)で、出力手段13cから送出される 文字コードに基づいて文字のドットパターンを 発生させ、発生させたドットパターンデータを VRAM2またはブリンタ10に転送して表示 または印字させる。15は編集手段で、データ供 給源11から入力される入力データを解釈して、 入力データに付加されたパラメータ情報に 基づいて入力データを編集し、制御手段12を 介して組版情報処理部13に出力データを転送する。

第3図は第2図に示した外部磁気ディスク装置7に格納されている文書データを説明する図である。301はファイルのヘッダ郎であり、ヘッダ部にはファイルidやファイルサイズ文章データサイズ等が格納されている。302はフォーマット情報部であり、フォーマット情報部には本文の文字サイズ、本文の書体、大見出しやノンブルの情報が格納されている。303は文章データ郎であり、文章データ部には文章データが

スペース、マイナスの固定スペース等)、管理情報等を入力する。 1 0 はブリンタで、VRAM2に展開された画面情報をドット単位に印字する。なお、MPU4はこの発明の編集手段を兼ねている。

第 2 図は、第 1 図に示した M P U 4 の機能を 説明するブロック図であり、第 1 図と同一のもの には同じ符号を付してある。

この図において、11はデータ供給源で、文書で、文書で、13は組版情報の理部で、租版手段13a、ファイル作成手段13b、出力手段13c等から構成されている。 組版手段13aは、制御手段12を介して入力いて表現である。 さて、13aに組版構集された文書ファイルに関するで、13aに組版編集された文書でイスク装置7の所定領域に出版編集された文書で13cは組版手段13aに組版を13cは組版手段13cは組版手段13cは組版手段13cは組版手段13cは組版編集された文書でクの文字データを表示制御

コード情報として格納されている。

次に第4図に示すフローチャートを参照しなが ら本発明による1 実施例の動作を説明する。 例えば黒色、赤色の区別するパラメータが含まれ ていない文書データをプリンタやCRT表示郎に 出力する場合、文書ファイルが出力手段13cに 移された段階で出力装置が赤色と黒色の2色刷り 用か黒色のみの1色刷り用かの判断を行う (401)。出力装置が1色刷り用であれば そのまま本発明の処理をせず、文書データを表示 制御部3に送り、出力して終了する。出力装置が 2 色剛り用であれば、大見出し、中見出し等の何 を赤色の文字にするかを指定させる(402)。 次にヘツダ郎301に格納されている文章データ 郎の先頭アドレスを知り、それが文章データの 最後か否かの判断を行う(403)。 文章データ の最後まできたら本発明の処理を終了する。 もし文章データの最後まできていないなら、その 文字の属性が402で指定されたものか否かの 判断をする(404)。指定された属性のものな

特開昭63-185638(3)

ら赤色で出力し(405)、そうでなければ黒色で出力し(407)、文章データのポインタを1つ進め(406)、それが文章データの最後か否かの判断をし(403)、最後でなければこの処理を文章データの最後にくるまでくり返す。

本発明の実施例は大見出し、中見出しを赤色の文字に変更するものであるが、例えば書体、ノンブル、柱等、赤色の文字に変更できるものはフォーマット情報 3 0 2 で格納されているパラメータの全てであることはいうまでもない。

(発明の効果)

以上説明したとおり、本発明を用いれば1色 刷り用の構造の文書データを書き換えることなく スムーズに2色刷り用の出力装置に出力すること ができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例を示す文書処理装置のブロック構成図、第2図は第1図に示した

M P U の機能を説明するブロック図、第 3 図は第 2 図に示した外部磁気ディスク装置 7 に格納されている文書ファイルの模式図、第 4 図は本発明の1 実施例を説明するフローチャート図である。

1 --- C R T 表示郎、 2 --- V R A M、

3 --- 表示制御郎、 4 --- M P U、

5--- 1/0バス、6--- 主メモリ、

7 --- 外部磁気ディスク装置、

8--- ポインティングデバイス、

9--- キーボード、10--- プリンタ、

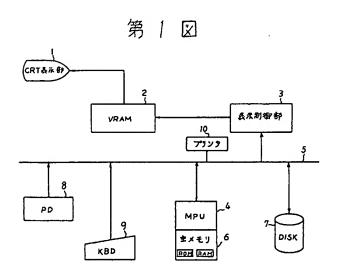
1 1 --- データ供給源、1 2 --- 制御手段、

1 3 --- 租版情報処理部、

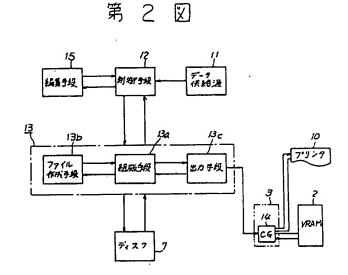
1 4 --- キャラクタジエネレータ、

15--- 編集事段。

出願人 キャノン株式会社代理人 丸 島 儀 一



5:1/0/42



特開昭63-185638(4)



